

福祉情報
をお届けします

川崎区社会福祉協議会
福祉パルかわさき

発行 社会福祉法人
川崎市川崎区社会福祉協議会 福祉パルかわさき
川崎市川崎区砂子1-10-2 ソシオ砂子ビル9階
電話 044 (246) 5500 FAX 044 (211) 8741
E-mail info@kawasakikushakyo.or.jp

発行人 富田 順人
編集人 岸 茂信

ウエーブ

第76号



WAVE



第15回 川崎区社会福祉大会を開催しました!



ミニ写真展(協力:あさがの会)



昨年11月20日に「第15回川崎区社会福祉大会」が、サンピアノかわさきにおいて盛大に開催されました。この大会では川崎区に居住されている拉致被害者家族会の横田滋さん・早紀江さんご夫妻の記念講演会とともに好天にも恵まれ、多数の参加者が客席をうめました。

第一部式典では、区内の地域福祉活動に貢献した個人3名・団体7組の方々と、今回特に、日頃から地区社協の活動に貢献した方々5名に、区社協会長から感謝状の贈呈がありました。

第二部では、「家族の絆」ブルーリボンに祈りを込めてと題して記念講演会があり、横田滋さんは横田めぐみさんが、下校途中に自宅付近で行方不明になった当時のお話をされ、横田早紀江さんは遅々として進まない拉致問題についてのお話があり、皆さんの力で政府を動かして欲しいと訴えられており、もしも皆様のお子さんが拉致被害者となった場合は皆様はどうなさいますかという投げかけがあり、この問題をもっと身近に感じて欲しいとお話されていました。

私たちは、同じ川崎区に住む者としてこの問題を風化することなく、常に注目していかなければならない問題だとおもいます。

講演依頼に伺った時に、素晴らしい仲の良いご夫婦で、このご両親のお子さんである横田めぐみさんは素晴らしいお子さんであることは想像できます。

一日も早い解決に向け、横田めぐみさんをご両親のもとに戻してあげたいと心より願っております。

川崎区社会福祉協議会 岸 茂信

共同募金運動のご報告

今年度も、区民のみなさまに多くのご協力をいただき10月1日から共同募金運動を実施いたしました。ご報告いたしますとともに、厚く御礼申し上げます。

募金種類	赤い羽根募金実績額	年末たすけあい募金実績額
戸別募金	14,439,722円	11,756,422円
法人募金	1,487,500円	1,000円
街頭募金	1,279,970円	99,060円
校内募金	263,954円	円
職域募金	702,529円	34,385円
その他の募金	218,552円	359円
合計	18,392,227円	11,891,226円

共同募金運動の詳細については、赤い羽根募金のホームページ (<http://www.akaihane.or.jp/>) でもご覧になれます。使いみちは赤い羽根データベース「はねっと」で公開しています。



平成23年1月13日現在

赤い羽根共同募金配分事業

皆様からお寄せいただいた善意の募金は、神奈川県共同募金会を通じて、社会福祉の向上に寄与できるよう、施設の補修・福祉車両の購入などの施設整備、障害者地域作業所等の活動支援、高齢者や障害者の生活支援をおこなう非営利型在宅福祉サービス団体の支援など、民間の社会福祉事業に計画的・効果的に活用させていただきます。

なお、今年度神奈川県共同募金会より配分を受けた区内の施設・団体は次のとおりです。

かぞぐるま／ノーマ・ヴィラージュ聖風苑／もくれん工房大島／川崎マックアルコールケアセンター／スペースほっと&ほっとカフェ／虹のホーム／ケアホームあすか／ケアホームあおぞら／ケアホームボイス／ケアホームアイリス／ケアホームつくし／(特)ワーカーズコレクティブたすけあいまりん／ゆりかごの会／(特)わいわい／(福)川崎市川崎区社会福祉協議会

川崎区社会福祉協議会では、今年度共同募金の配分を受け、区内の福祉活動を推進するため、区内10地区社会福祉協議会及び区民生委員児童委員協議会の活動支援・助成、高齢者支援活動(会食・配食・ミニデイサービス活動)への助成、情報紙「ウェーブ」の発行などの事業で活用させていただきました。



年末たすけあい募金配分事業

年末たすけあい運動は、共同募金運動の一環として12月に実施され、今年も区民の皆様から多くの募金をいただきました。厚く御礼申し上げます。

本会では、区民の皆様からご協力いただいた年末たすけあい募金を有効に活用するため、配分方法を考慮し、生活支援が必要な方へ支援金をお配りするほか、本会が実施する事業を通して地域福祉のより一層の充実を図っております。

今年度ご協力いただいた募金の中から支援金を申請された福祉ニーズを持つ世帯(表1)へ12月下旬から1月にかけて民生委員の皆様のご協力を得てお配りいたしました。また、支援金としてお配りした以外の募金は翌年度に本会が実施する事業(表2)に効果的に活用させていただき、地域の皆様に対する支援活動を展開してまいります。

平成22年12月20日現在

平成22年度 支援金配分対象世帯数		
対象世帯数	664世帯	
内 訳	ひとり親世帯で児童扶養手当の給付を受けている世帯	73世帯
	身体障害者手帳1・2級の方がいる世帯	431世帯
	療育手帳Aの方がいる世帯	78世帯
	精神障害者1級の方がいる世帯	7世帯
	介護認定が要介護度4・5の方がいる世帯	74世帯
	災害遺児等の福祉手当の給付を受けている世帯	1世帯
	公害病認定患者で継続30日以上入院している方のいる世帯	0世帯

平成22年度年末たすけあい募金を財源として実施する平成23年度川崎区社会福祉協議会の事業	
項目	具体的事業
ボランティア活動振興事業	ボランティアセンター事業費
障害者支援事業	障害者支援講座の開催
福祉用具貸出し事業	車いす貸出し事業(保険料、修繕費)、高齢者疑似体験グッズ貸出し事業
地域活動助成事業	地域で当事者や介護者を対象とした支援事業などの活動をしている団体や、グループへの支援及び子育てグループ等への支援
地域福祉調査研究事業	地域住民の福祉ニーズ調査及び福祉課題の研究
在宅福祉推進事業	食事サービス交流会の開催等
企画広報事業	ホームページ等を用いた区社協情報の提供
支援金配分実施事業	年末たすけあい運動の「支援金」配分事業実施に伴う事務費

ふくし情報 コーナー

このコーナーへの掲載記事を募集しています

今回は平成23年5月1日発行予定、5月15日以降の記事を3月10日までに、お問い合わせのうえ下記へお送り下さい。

〒210-0006 川崎区砂子 1-10-2 ソシオ砂子ビル 9階

川崎区社会福祉協議会ウェブ係

電話 044 (246) 5500 FAX 044 (211) 8741

E-mail info@kawasakikushakyo.or.jp

【ふくし情報コーナーについて】このコーナーは講座、催し及びボランティア募集の記事を掲載しております。なお次のものは掲載できません。

- ①営利目的や売名を目的とするもの ②政治・宗教活動に関するもの ③そのほか区社協において掲載に不適当と判断するもの

車いすを寄贈いただきました!



川崎市体育指導委員 プルタブの会代表 尾嶋和幸様より車椅子 4 台を寄贈いただきました。車いす貸出事業で大切に使用させていただきます。

川崎区社会福祉協議会では、車いす並びに高齢者疑似体験グッズの貸出を行っています。いずれも短期間での貸出となります。(貸出状況によっては対応できない場合もあります)詳しくは川崎区社会福祉協議会(電話 044-246-5500)までお問合せ下さい。

フリーマーケット開催のお知らせ

《川崎競馬場フリーマーケット》

日時 平成23年2月19日(土)・20日(日)
26日(土)・27日(日)
3月12日(土)・13日(日)

時間 9時～15時 ※雨天中止

場所 川崎競馬場(内馬場駐車場にて)

出店数 300店 入場料 無料(別途駐車料金1日300円)

交通 JR『川崎』駅より徒歩12分・
京急大師線『港町』駅より徒歩3分

《主催・お問い合わせ》東京リサイクル運動市民の会

雨天時の開催案内 電話 03-3384-6666
電話 0180-993-121 <http://www.trx.jp>

賛助会員募集結果のご報告

ご賛同いただいた賛助会費額 **9,049,000円** (平成22年12月20日現在)

本年度も社会福祉協議会が行う事業や福祉活動へご賛同いただいた区民の皆様から、多くのご協力をいただきました。深く感謝申し上げます。

なお、ご協力いただきました賛助会費の約3割は区社会福祉協議会による福祉事業(川崎区社会福祉大会の開催、区社協組織運営、区社協情報紙「ウェブ」の発行など)に、また、約7割は地区社会福祉協議会による福祉事業(広報紙の発行、講演会の開催、高齢者ミニデイサービス事業、高齢者の会食会など)に活用させていただきます。

賛助会員増強事業 第3回 地区社協対抗ソフトボール大会のお知らせ

今年も恒例となりました地区社協対抗ソフトボール大会の日程が確定いたしました。

・第1日目:平成23年3月20日(日) ・第2日目:平成23年3月27日(日)

場所は2日間とも
川崎市立京町中学校
にて行ないます。

女性コーラス誕生 — 渡田地区社会福祉協議会 —

渡田地区社協では、毎年秋に教育文化会館で「老人の集い演芸大会」を催しています。今年は20周年の節目でもあり記念になるイベントを打ち出せばという声があがりました。そこで、企画運営に当たる老人福祉部に一任。決まったのが「コーラス」でした。



練習風景

さっそく、老人福祉部の女性と各町内会から2～3名を選出。講師には、大師第四地区民児協の星川会長をお迎えしました。そして3ヶ月、曲は川崎出身の坂本九さんの《上を向いて歩こう》に決定。先生の編曲により練習に入りました。6月を皮切りに月に1回、パート練習を含め歌あわせに力をそそぎました。ピアノ伴奏は部員から選ばれました。大会当日は出番が近づくとさすがに一同緊張した様子。終わってみて声援の拍手で全員がほっとした表情を浮かべ、それが笑顔へと変わっていきました。今後については、継続していくことを申し合わせました。



本番風景

第 10 回 川崎市市民活動交流フェスティバル

毎年、教育文化会館を会場に川崎区内の市民活動団体やグループのネットワークづくりと市民への活動 P R、また区民の方々との出会い・相互交流の場として開催している「川崎市市民活動交流フェスティバル」を、今年度も開催いたします。

昨年の 9 月に開催された全体会で今年度のフェスティバル実行委員会が組織され（実行委員長：金岩勇夫氏 < 川崎市文化協会・NPO 法人かわさき歴史ガイド協会 >）、より多くの方々に川崎区内の様々な活動を知っていただけるよう、また、参加団体同士の交流がいつそう深まるよう実行委員会で検討を重ねてまいりました。

地域デビューを考えている方、ご自分のできることを他の方のために役立てたいと思っている方はぜひ会場へお越しください。また、川崎区のことをもっと知りたいという方、町内会の皆さん、学生さん、お子さん連れの方も遊びに来てください！

日時 平成 23 年 **2 月 12 日 (土)** 10:00 ~ 15:30

場所 教育文化会館（大ホールを除く全館） < 川崎市富士見 2-1-3 >

- 内容**
- 舞台発表と演技（健康体操、民謡、踊り、フラダンス、マジックショー、大正琴など）
 - 参加団体の活動紹介と各種体験（健康相談、手作り体験、マッサージ、映画上映など）
 - 地域活動支援センター、障害者団体等の製品紹介と販売
 - 喫茶 ● 救急法体験

他

《主催》川崎市市民活動交流フェスティバル実行委員会

《問合せ》川崎市社会福祉協議会

《電話》044-246-5500 《FAX》044-211-8741



ほほえみ コーナー

(平成 22 年 9 月 1 日 ~ 平成 22 年 12 月 31 日)

川崎市社会福祉協議会にご寄附いただき、ありがとうございます。
(敬称略ならびに寄附受付順)

- 川崎市体育指導委員プラタプの会代表 尾嶋和幸
- 東京リサイクル運動市民の会
- 社会法人川崎南法人会
- 小田若手連
- 奥村莊哉
- 長島 亨
- 指定管理者アゼリアプロジェクト サンピアンかわさき館長 足立公司
- 桜本二丁目青年会
- 大本山 川崎大師平間寺

ウェブ

発行月のお知らせ

H23年度は

5 月・8 月・10 月・2 月

の発行です。



次号の「ウェブ」は
5 月 1 日 発行です。

川崎南法人会主催の音楽隊コンサート

「米海軍第 7 艦隊音楽隊コンサート」が平成 22 年 9 月 9 日 (木) にミューザ川崎で行われました。

主催の (社) 川崎南法人会 (会長 山下秀男) では、地域社会に貢献する活動の一環として開催し、入場料の一部を川崎市社会福祉協議会にご寄附いただいております。



米海軍第 7 艦隊音楽隊はオーストラリアおよび極東地域全域で行われる大規模なイベントのメインアトラクションとして、どの地域の米海軍音楽隊よりも広範囲の演奏を行っているプロの海軍音楽隊です。多彩な演奏で川崎市民の人気を博し「音楽のまちかわさき」にふさわしいイベントとして定着し、今回で 8 回目を迎えました。

演奏は、ロック・ジャズ・ラテンを始め、日本のヒット曲「涙そうそう」や「サザンオールスターズ」のメドレー、「いい湯だな」など、約 20 曲が演奏され川崎市民約 1100 名の聴衆から大きな喝采が送られました。

